

(様式2)新規評価シート

建設部 砂防課

事業名	砂防(通常砂防)		路河川名等	(砂)長見山沢									
事業毎の通番	8	市町村名	白馬村	箇所名(ふりがな)	佐野(さの)								
事業概要	事業目的	長見山沢は流域面積0.22km ² の土石流危険渓流Ⅰである。氾濫想定区域内には人家40戸、第一次緊急輸送路の国道148号、避難場所に指定されている公民館及びJR大糸線等の保全対象がある。長見山沢の流域では渓岸浸食が進行しており、土石流発生時には甚大な被害をもたらす恐れがあるため、速やかな土砂災害対策が必要となっている。											
	しあわせ信州創造プランにおける位置付け	4-1 地域防災力の向上 (災害に強い地域づくり)		事業実施の根拠法令等	砂防法								
	関連する事業、計画等												
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	人家40戸(土砂災害警戒区域)、国道148号(第1次緊急輸送路)、佐野集落改善センター(避難場所)、JR大糸線等											
	着手年度	平成27年度	事業期間	6年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)							
	完成年度(見込み)	平成32年度	費用対効果	13.8	国庫	その他	県債	一般財源					
	全体事業内容 (主な工種)	砂防堰堤工 1基			300,000	150,000	12,000	30,000					
	年度事業内容 (主な工種)	調査、測量、設計 一式			11,300	6,450	5,160	1,290					
	事業効果	直接的効果 (定量的・定性的)	人家40戸、国道148号、公民館、JR大糸線等を土砂災害から保全										
		間接的効果 (定量的・定性的)											
評価の視点	必要性	【保全対象】人家40戸 【保全公共施設】国道148号、JR大糸線、村道、佐野集落改善センター 【保全災害時要援護者関連施設】なし 【避難場所・避難路】佐野集落改善センター、国道148号(第1次緊急輸送路)					評価						
	重要性	【災害履歴】なし 【交通影響】国道149号(第一次緊急輸送路)、JR大糸線 【地域防災計画上の位置づけ】土石流危険渓流、第一次緊急輸送路、避難場所					評価	A					
	効率性	【費用対効果】B/C=13.78 【早期効果発現】事業期間:H27~H32(6年) 【工法等比較検討】堰堤配置・構造等について比較検討を実施 【総合調整】関係機関(国有林及び治山等)と調整済み					評価	B					
	緊急性	【地形・地質・流域植生】地質:脆弱な第三紀層 植生:放置林 【勾配】16° 【土砂整備率】0% (未整備) 【土砂災害防止法】指定済み(特別警戒区域有り)					評価	A					
	計画熟度	【情報共有】白馬村に説明済み 【地域要望】地元要望有り 【地域合意】事業目的について合意形成が図られている(地元要望有り) 【住民との協働】土砂災害の防災訓練を実施済み					評価	B					
	部意見	当該渓流の保全対象には、緊急輸送路、避難場所が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	行政改革課意見	保全対象に人家、国道、JRがあることから、必要性、緊急性が認められる。	○	評価結果	総合評価	A					

【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)

